指導事項配置図「ゴール型」(中学1・2年)

●:重点指導機会　○:複数回での指導機会　＊:評価対象とせず指導する機会

		第1学年										第2学年										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
知識	①球技の特性	●										＊										
	②成り立ち	●										●										
	③技術の名称や行い方		○	○		○							○	○		○						
	④作戦や戦術の選択																	○				
	⑤関連して高まる体力											●										
技能	①守備者がいない位置でシュートする。		●	○																		
	②マークされていない味方にパスする。				●	○																
	③得点しやすい空間にいる味方にパスする。																●	●				
	④ボールをキープする。						●	○														
	⑤ボールとゴールが同時に見える場所に立つ。									●												
	⑥ゴール前の空いている場所に動く。													●	○							
	⑦ボールを持っている相手をマークする。														●	○						
思・判・表	①仲間の課題や出来栄えを伝える。					●																
	②課題に応じた練習方法を選ぶ。																		●			
	③安全上の留意点を仲間に伝える。			●					○													
	④よい取組を見付け、理由を添えて伝える。							●														
	⑤分担した役割に応じた活動の仕方を見付ける。																					●
	⑥チームへの関わり方を見付ける。															●						
	⑦練習やゲームを行う方法を見つけ、仲間に伝える。																				●	
学びに向かう力	①積極的に取り組もうとする。										●									●		
	②フェアなプレイを守ろうとする。					●	＊		●													
	③話合いに参加しようとする。																		●			
	④課題や挑戦及び修正を認めようとする。														●							
	⑤仲間の学習を援助しようとする。												●									
	⑥健康・安全に留意する。	●				○						＊										

指導事項配置図「ゴール型」(中学3年生―高校1年生)

●:重点指導機会　○:複数回での指導機会　＊:評価対象とせず指導する機会

		第3学年												高校第1学年											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
知識	①技術の名称や行い方			○	○			○																	
	②体力の高め方																								
	③運動観察の方法																								
	④試合の行い方										●														
技能	①枠内へのシュートをする。			●																					
	②味方が操作しやすいパスをする。																								
	③体を入れてボールをキープする。				●																				
	④守備者を引き付けてゴールから離れる。																								
	⑤パスを受ける動きをする。							●																	
	⑥ボール保持者が進行できる空間を作り出す。																								
	⑦ゴールとボール保持者を結んだ直線上に立つ。																								
	⑧ゴール前の空いている場所をカバーする。																								
思・判・表	①成果や改善すべきポイントを伝える。					●																			
	②作戦・戦術や練習方法の選択を伝える。																								
	③準備運動や補助運動の選択をする。																								
	④体調や環境に応じた練習方法を振り返る。		●																						
	⑤よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返る。								●																
	⑥分担した役割を振り返る。																								
	⑦合意形成するための関わり方を考える。																								
	⑧球技を楽しむための活動の方法を見つける。											●													
	⑨する・みる・支える・知るの関わり方を見つける。																								
学びに向かう力	①自主的に取り組もうとする。																								
	②フェアなプレイを大切にしようとする。						●																		
	③話合いに貢献しようとする。																								
	④違いに応じた課題や修正を大切にする。									●															
	⑤互いに助け合い、教え合おうとする。																								
	⑥健康・安全を確保する。	●																							